



JAS認証を ビジネスツールに

食品や農林水産物は、味や品質をはじめ、製法やものがたりなど、多様な価値や特色が求められています。

こだわりの商品や取組を分かり易く売り込むために、日本農林規格（JAS）を活用してみませんか！



御社もJAS認証を取りませんか？

JAS認証とは

JAS（日本農林規格）は、法律に基づき国が定めた国家規格です。食品・農林水産物の品質・仕様や事業者のサービス・マネジメントなどが、規格に適合していることについて、国が認めた第三者機関（JAS認証機関）の審査・認証を受けることで、JASマークを利用することができるしくみが、JAS認証です。

国内の市場ニーズの多様化や海外市場への展開など、食品・農林水産分野が直面している新たな課題の解決策として、JAS認証を活用することが効果的です。

JAS認証のメリット

◆ 他社製品との差別化

自社のこだわり、特別な取組を規格・認証として「見える化」することで、他社製品との違いを明らかにし、商品を売り込むことが可能です。

こだわりの製法をアピール！

手間をかけた熟成製法で製造していることをJAS認証により見える化。贈答用など高級品としてのブランド化に成功しました。（食肉メーカー）

事業者の声 

◆ 取引先の信頼獲得

国が認めた第三者機関による客観的な審査が行われることで、自社の品質やサービスなどに対する取引先の信用度が向上します。

日本品質の根拠に！

日本向け商品と同じ味、同じ品質であることをJASを使ってPRし、取引先の信頼を確保。タイで圧倒的なシェア獲得に成功しました。（しょうゆメーカー）

事業者の声 

◆ 消費者へのアピール

商品やチラシにJASマークを表示することで、消費者や顧客へ視覚的にアピールできます。

有機JASで輸出増！

有機JAS認証を活かして、日本の10倍の規模を持つ欧州有機市場に有機茶を輸出。2年で輸出額を約8倍に伸ばし、海外販売拠点も設立しました。（有機茶生産者）

事業者の声 

◆ 業務効率の改善

JAS認証の一環として、マニュアルの整備、社員の教育訓練に取り組むことで、業務管理のシステムを効率的に改善することが可能です。

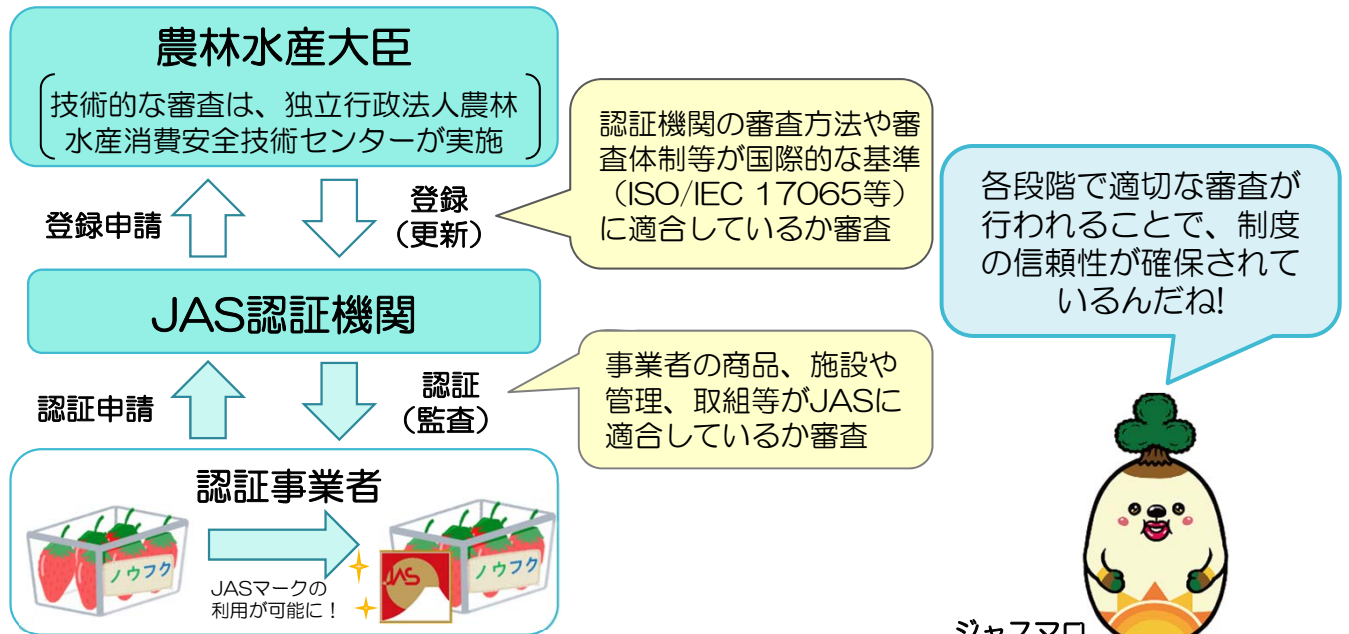
コスト削減！

JAS認証機関からの指摘に従って、社員の教育訓練、生産における品質改善に取り組むことで、品質向上とコスト削減に繋がりました。（木材メーカー）

事業者の声 

JAS認証のしくみ

JAS認証は、農林水産大臣の登録を受けた第三者機関（JAS認証機関）が、事業者を審査・認証し、JASマークの利用を許可する任意の制度です。JAS認証を受けることにより、初めてJASマークの利用を可能とすることで、JASマークの信頼性を確保しています。



ジャスマロ
JASのイメージキャラクター

JASマークについて

規格に適合していることの証明として、規格ごとに以下のマークが利用（表示）できます。

マーク	JASマーク	有機JASマーク	特色JASマーク
規格(例)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ そしゃく配慮食品 ✓ 日持ち生産管理 切り花 ✓ 有機料理を提供する飲食店等の管理方法 ✓ 接着重ね材・接着合せ材 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 有機農産物 ✓ 有機畜産物 ✓ 有機加工食品 ✓ 有機飼料 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 障害者が生産行程に携わった食品 ✓ 人工種苗生産技術による水産養殖産品 ✓ 青果市場における低温管理

現在、JASは、全部で73の規格があります。機能性成分などの試験方法を定めた規格もあります。これらの規格は農林水産省webサイトで見るすることができます。



JAS認証の申請から取得まで

JAS認証の取得は、手順1～手順6に従って進めてください。

手順1 JAS認証について理解しましょう

まず、JASにどのような規格やルールがあるか、農林水産省webサイト「JAS一覧」で確認しましょう。

農林水産省webサイト「JAS一覧」ページ

自社の商品や取組にマッチングする規格を探してみよう!

規格	名称	規格	認証の技術的基準	検査方法	格付の表示の様式及び表示の方法
1	農産物産地及び農産物産地	Q1(PDF: 201KB)			
2	商産物産地及び商産物産地	Q2(PDF: 1.659KB)	Q1-Q3(PDF: 1.64KB)		
3	水産物産地及び水産物産地	Q3(PDF: 1.02KB)			

ジャスマル JASのイメージキャラクター

有機JASは、専門のハンドブックやQ&Aを用意していますので、そちらもご活用ください。

チェック!!

JAS認証を取得するためには、規格だけでなく、JAS商品の生産を管理するためにマニュアル、記録類、それらの保存期間などを定めた「技術的基準」、JAS商品を出荷する際の検査手順を定めた「検査方法」、JASマークのサイズや表示方法を定めた「格付の表示の様式及び表示の方法」などのルールがあります。

手順2 JAS認証機関を選びましょう

農林水産省webサイトから、審査を依頼するJAS認証機関を簡単に探すことができます。

登録認証機関 検索ファイル

※各規格から登録認証機関を検索することが可能です。

Click!

登録認証機関名	認証を行う産林業種	認証を行う区域	事業所の所在地	問い合わせ先電話番号	登録年月日

規格をクリックすると、その規格を認証できるJAS認証機関が絞り込まれて表示されます。

チェック!!

JAS認証機関によって、規格の種類、認証できる地域、手数料などが異なりますので、よく確認・比較した上で、選択しましょう。

手順3 JAS認証の準備をしましょう

自社の商品や取組などが、規格に合っているか確認しましょう。
施設（例：構造・機能、必要器具など）や組織（例：担当者の人数、業務経験など）が、規格や技術的基準等を満たしているか確認しましょう。
技術的基準で作成が求められる作業手順書、苦情処理マニュアルや各記録文書などを作りましょう。

準備を効率的に行うため、JAS認証機関や(一社)日本農林規格協会（JAS協会）で定期的で開催している講習会への参加をお勧めします。確認すべきポイント、作成する書類などの説明を受けることができます。



JAS協会webサイト
講習会お知らせページ

チェック!!

規格によっては、認証の条件として、講習会や研修会への参加を義務付けている場合があります（例えば、有機食品、そしゃく配慮食品）。JAS認証機関に問い合わせて確認しましょう。

手順4 申請書を提出しましょう

申請書の様式を、JAS認証機関のHP又は電話での問い合わせにより入手しましょう。必要事項を記入し、必要書類を揃えてJAS認証機関に提出しましょう。
JAS認証機関は、申請書に不備がないかを確認し、受け付けます。

チェック!!

農林水産省では、海外展開を検討する事業者の方に、JAS認証の取得にかかる費用（審査費用、講習会参加費用等）の補助を行っています。補助募集情報は農林水産省webサイト「注目情報」に掲載しますので、是非ご利用ください。

手順5 審査・判定

JAS認証機関の審査員が、書類審査（申請書や提出資料の内容を確認）と実地検査（工場やほ場など現場の状況を確認）により、規格や技術的基準等を満たしているかどうかの審査を行います。

審査の結果をもとに、認証が可能かどうかの最終判断（判定）を行います。



チェック!!

審査中に審査員から指摘された点は、指示に従って、期限までに改善を行いましょう。申請書の提出から認証の判定までは、通常2か月～半年程度かかりますが、事前の準備をしっかり行うことで、審査期間が短くなります。

手順6 認証取得

JAS認証機関から認証書が交付されます。認証を取得することで、JASマークの利用（JAS商品の生産・販売・流通など）ができます！



チェック!!

認証取得後は、定期調査（年に1度）や不定期調査として、JAS認証機関の審査員が訪問し、必要な基準が引き続き守られているかどうかの監査が行われます。また、年に1度、JASマークの使用実績の報告が求められます。

お問い合わせはこちら

JAS認証についてご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

◆農林水産省 食料産業局 食品製造課 基準認証室

TEL : 03-6744-2098

Email : jas_soudan@maff.go.jp

HP : <http://www.maff.go.jp/j/jas/index.html>

◆独立行政法人 農林水産消費安全技術センター（FAMIC）

本部 050-3481-6023

横浜事務所 050-3481-6024

仙台センター 050-3481-6022

神戸センター 050-3481-6026

札幌センター 050-3481-6021

名古屋センター 050-3481-6025

福岡センター 050-3481-6027

HP : <http://www.famic.go.jp/>

◆一般社団法人 日本農林規格協会（JAS協会）

TEL : 03-3249-7120

HP : <http://www.iasnet.or.jp/>

新しいJASの紹介動画

新しいJASを紹介する動画を配信しています。QRコードをスキャンして是非ご覧ください！

障害者が生産行程に携わった食品（ノウフク）



有機料理を提供する飲食店等の管理方法



人工種苗生産技術による水産養殖産品



JAS & ちょびっとづかん

子供に大人気の「ちょびっとづかん」とコラボして、JASの魅力が分かるアニメを配信しています！QRコードをスキャンして是非ご覧ください！

